

令和3年6月29日開催

石狩市教育委員会会議（6月定例会）資料

< 協議事項 >

- ・ 令和3年度教育委員会の点検・評価について（令和2年度実施分）・・・別冊

< 報告事項 >

- ・ 石狩市教育委員会基礎データについて・・・・・・・・・・・・・・・・別冊

石 狩 市 教 育 委 員 会

<協議事項> 令和3年度教育委員会の点検・評価の実施について（令和2年度実施分）



原 案

教育委員会の点検・評価報告書

（令和2年度分）

令和3年6月
石狩市教育委員会

目 次

点検及び評価について

1 教育委員会の点検・評価報告書について	P 1
2 点検及び評価の対象について	P 1
3 点検及び評価の手法と方針について	P 1
4 学識経験者の知見の活用について	P 1

教育委員会の活動状況について

1 教育委員会の活動状況	P 2～ 5
(1) 教育委員会会議の状況	P 2
(2) 教育委員会会議での審議事項	P 2～ 5
2 教育に関する事業の点検及び評価	
施策別の取組状況、分析・評価（一覧）	P 6
施策別の取組状況、分析・評価	P 7～ 34

点検及び評価に対する学識経験者による意見について	P 35～ 36
--------------------------	----------

資 料

令和2年度の方針等	P 37～
(1) 教育行政執行方針	P 37～ 39
(2) 主要な施策の成果	P ～

いしかりの教育は
「こんにちは」から始めます。



石狩市教育委員会

※上の絵は、手話で「こんにちは」を表しています。

点検及び評価について

1 教育委員会の点検・評価報告書について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 26 条の規定により、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について、点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することとなっています。

石狩市教育委員会（以下「市教委」という。）は、市民への説明責任を果たすとともに、より効果的に教育行政を推進するため、令和 2 年度の教育委員会の活動状況及び主要な施策・事業について点検・評価を行い、教育に関し学識経験を有する方々による「石狩市教育委員会外部評価委員会」の意見を踏まえ、「教育委員会の点検・評価報告書（令和 2 年度分）」としてまとめました。

○地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

第 26 条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第一項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第四項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

2 点検及び評価の対象について

令和 2 年度の教育委員会の活動状況のほか、教育委員会において実施した施策・事業等を対象としています。

3 点検及び評価の手法と方針について

教育委員会会議の開催及び審議の状況など、教育委員会の活動状況を明らかにするとともに、教育に関する事業を個別に評価し、課題（分析）を踏まえ、今後の改善に向けた方針を明らかにしています。

4 学識経験者の知見の活用について

教育委員会の活動状況や教育に関する施策・事業の執行状況の点検・評価の客観性を確保し、今後の取組への活用を図るため、教育に関し学識経験を有する方々から、点検及び評価に対する意見や助言をいただき、本報告書に付して報告します。

教育委員会の活動状況について

1 教育委員会の活動状況

教育委員会の会議は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律及び石狩市教育委員会会議規則に基づき、教育長と4人の委員が、付議された議案・報告案件及び協議事項・報告事項について、委員相互の入念な審議・協議・意見交換などを経て決定しています。

会議（毎月の定例会）においては、従前と同様に、主要な教育施策の確立、変更及び実施に関すること、教育委員会規則の制定、その他付議された議案について審議決定するとともに、教育に関する様々な協議事項・報告事項等について、委員相互による活発な協議が行われています。

また、市民が教育行政に関心を持っていただけるよう、市ホームページや、市役所本庁舎情報公開コーナーなどで会議録を公開して、市民の理解に努めています。

なお、これまでの石狩市教育プランは、平成22年4月にスタートし、教育委員会会議において協議を重ね、令和2年3月に新教育プラン（令和2年～6年度）を策定しました。さらにプランに基づく施策等を着実に実施するため、様々な教育課題や具体的取組などについて都度協議するほか、教育現場の視察や関係者との意見交換を行っています。

（1）教育委員会会議の状況

教育委員会会議については、石狩市教育委員会会議規則第2条第2項の規定に基づき定例会を開催、また同条第3項の規定に基づき、必要に応じて臨時会を開催しています。

令和2年度については、下記のとおり合計16回の会議を開催しました。

また、会議以外に施策に関する勉強会も月1回の定期及び必要に応じて実施し、様々な課題等について意見交換を重ねています。

- ① 定例会 12回（毎月1回）
- ② 臨時会 4回（8月1回、10月1回、3月2回）

（2）教育委員会会議での審議事項

教育委員会会議への付議案件は、石狩市教育委員会事務委任規則等に基づく議案等78件でしたが、その内訳は次のとおりです。

- ① 石狩市教育委員会事務委任規則に基づく審議事項52件
 - ・議決案件 37件
 - ・報告案件 0件
 - ・承認案件 10件
 - ・協議案件 5件
- ② 同規則に規定されていない教育施策にかかわる事業等の報告事項及びその他の事項26件
 - ・報告事項 26件
 - ・その他 0件

③ 付議案件一覧

年 月 日	付 議 案 件
02. 4. 28	【議案】13件（うち承認7件） <ul style="list-style-type: none">・石狩市立学校における働き方改革推進計画の改定について・石狩市学校運営協議会委員の任命について・石狩市奨学審議委員会委員の委嘱について・石狩市教育支援委員会委員の委嘱について・石狩市文化財保護審議会委員の委嘱について

年 月 日	付 議 案 件
02. 4. 28 前頁のつづき	<ul style="list-style-type: none"> ・石狩市教育委員会職員の人事異動について ・石狩市立学校管理規則の一部改正について ・石狩市教育委員会会計年度任用職員の任用、勤務時間、休暇、給与等に関する規則の制定について ・石狩市奨学審議委員会委員の解嘱について ・石狩市教育支援委員会委員の解嘱について ・石狩市社会教育委員の解嘱について ・石狩市学校給食センター運営委員会委員の解嘱について ・石狩市民図書館協議会委員の解嘱について <p>【報告事項】1件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度石狩市教育委員会の点検・評価の実施について（令和元年度実施分）
02. 5. 26	<p>【議案】4件（うち承認1件）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・石狩市社会教育委員の委嘱について ・石狩市民図書館協議会委員の委嘱について ・石狩市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について ・石狩市教育支援委員会委員の委嘱について <p>【報告事項】4件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度石狩市立学校の児童生徒数・学級数について ・令和2年度石狩市教職員研修（サマーセミナー）の開催中止について ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金による衛生資材等について ・学校の教育活動の再開について
02. 6. 30	<p>【議案】3件（うち承認1件）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・石狩市いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱について ・石狩市いじめ問題調査委員会委員の委嘱について ・令和2年度一般会計予算（第6号補正）について <p>【協議事項】1件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会の点検・評価について（令和元年度実施分） <p>【報告事項】4件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・石狩市教育委員会基礎データについて ・新型コロナウイルス感染症の影響による就学援助の対応について ・令和2年度一般会計予算（補正第4号及び第6号）について ・学校再開後の状況等について
02. 7. 28	<p>【議案】2件（うち承認1件）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度石狩市奨学生の決定について ・令和2年度一般会計予算（第7号補正）について <p>【協議事項】1件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会の点検・評価の実施について（令和元年度実施分）（継続） <p>【報告事項】2件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度一般会計予算（第7号補正）について ・第三期石狩市教育委員会特定事業主行動計画の取組状況について
02. 8. 18 (臨時)	<p>【議案】1件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度一般会計予算（第9号補正）について <p>【報告事項】1件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度一般会計予算（第8号補正）について
02. 8. 25	<p>【議案】4件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度に使用する小学校用教科用図書の採択について ・令和3年度から使用する中学校用教科用図書の採択について ・令和3年度使用教科用図書のうち学校教育法附則第9条に規定する教科用図書

年 月 日	付 議 案 件
02. 8. 25 前頁のつづき	<p>の採択について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・招致外国青年就業規則の一部改正について <p>【協議事項】1件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会の点検・評価の実施について（令和元年度実施分）（継続） <p>【報告事項】2件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スクールバスの事故報告について ・令和2年度「俳句のまち～いしかり～」俳句コンテストの実施結果について
02. 9. 29	<p>【議案】1件（うち承認1件）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車両の損壊事故に係る和解及び損害賠償額の決定の件について <p>【報告事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年以降の成人式の対象年齢及び名称について ・令和2年度石狩市民図書館の取組と現況について
02. 10. 27	<p>【議案】1件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会の点検・評価報告書（令和元年度実施分）について <p>【報告事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度（第9回）図書館を使った調べる学習コンクール「石狩市コンクール」の審査結果について ・GIGAスクール構想に対する取組状況について
02. 11. 10 (臨時)	<p>【議案】1件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度一般会計予算（第10号補正）について
02. 11. 17	<p>【協議事項】1件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度教育委員会予算要求について <p>【報告事項】7件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市立学校における個人情報の遺漏について ・石狩映像アーカイブ配信事業について ・学校給食「いしかりウィーク」の実施状況について ・システム更新等による市民図書館の臨時休館について ・返却用ブックポストの増設について ・令和2年度石狩市教職員研修「ウインターセミナー」について ・令和3年石狩市成人式の開催について
02. 12. 22	<p>【議案】2件（うち承認1件）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度石狩市教育委員会表彰受賞者の決定について ・専決処分につき承認を求める件（負傷事故に係る和解及び損害賠償額の決定の件）について <p>【協議事項】1件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・石狩市学校施設長寿命化計画（素案）について <p>【報告事項】2件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年石狩市成人式の延期について ・第33回石狩市公民館まつりの中止について
03. 1. 26	<p>【協議事項】1件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・石狩市学校施設長寿命化計画（素案）について（継続） <p>【報告事項】2件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度全国学力・学習状況調査の実施について ・令和2年度石狩市教職員研修「ウインターセミナー」の実施結果について
03. 2. 4	<p>【議案】4件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度一般会計予算（第14号補正）について

年 月 日	付 議 案 件
03. 2. 4 前頁のつづき	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和3年度教育行政執行方針について ・ 令和3年度一般会計予算について ・ 車両の損壊事故に係る和解及び損害賠償額の決定の件について
03. 3. 4 (臨時)	<p>【議案】 3 件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 家屋等の損壊事故に係る和解及び損害賠償額の決定の件について ・ 家屋の損傷事故に係る和解の件について ・ 石狩市立学校の教職員人事異動に係る内申について
03. 3. 19 (臨時)	<p>【議案】 2 件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 石狩市教育委員会職員の人事異動について ・ 石狩市教育委員会行政組織に関する規則の一部改正について
02. 3. 19 (臨時)	<p>【議案】 2 件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 石狩市教育委員会職員の人事異動について ・ 令和元年度一般会計予算（第7号補正）について
03. 3. 30	<p>【議案】 5 件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 石狩市学校施設長寿命化計画について ・ 石狩市教育委員会行政組織に関する規則の一部改正について ・ 石狩市教育委員会職員職名規則の一部改正について ・ 石狩市教育委員会会計年度任用職員の任用、給与、勤務時間、休業等に関する規則の一部改正について ・ 石狩市立学校管理規則の一部改正について <p>【報告事項】 1 件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第10回科学の祭典 in 石狩の開催状況について

2 教育に関する事業の点検及び評価

【事業の点検・評価】

今年度（令和2年度）分の教育に関する事業の点検・評価について、市教委では、令和2年度の教育行政執行方針と予算（参照 資料1）、及び石狩市教育プランに基づく施策ごとに取組状況を点検・評価し、課題等を分析、分析結果をもとに今後の方向性を示しています。

なお、各種イベント等について、新型コロナウイルス感染症の影響により、一部開催又は規模を縮小して開催となったものが多くあるが、実施した事業については、評価をAとしている。

施策別の取組状況、分析・評価及び今後の方向性（一覧）

基本目標	基本方針	施策	ページ
【目標Ⅰ】 自ら学ぶ意欲をもって、主体的に社会に関わり、新しい時代を生きる力を育てる	1 新しい社会で生きる力の育成	1 確かな学力の育成	7
		2 特別支援教育の充実	8
		3 外国語教育の充実	9
		4 理数教育の充実	10
		5 情報教育の充実	11
		6 キャリア教育の充実	12
		7 手話を通じた学びの推進	13
	2 学びを支える家庭・地域との連携・協働の推進	8 家庭教育支援の充実	14
		9 学びのセーフティネットの構築	15
		10 学校を核とした地域づくり	16
	3 学びをつなぐ学校づくり	11 開かれた学校づくりの推進	17
		12 学校施設・設備の整備・充実	18
		13 安全な学校づくりを目指した環境の整備	19
		14 学びの段階間の連携・接続の推進	20
		15 学校運営の改善	21
		16 学校安全教育の充実	22
【目標Ⅱ】 思いやりと豊かな心・健やかな体をもって、多様な人々と共に支え合う人を育てる	4 健やかな成長を促す取組の推進	17 道徳教育の充実	23
		18 読書活動の推進	24
		19 体験活動の推進	25
		20 コミュニケーション能力の育成	26
		21 いじめの防止や不登校児童生徒への支援の取組の充実	27
		22 体力・運動能力の向上	28
		23 健康・食育の推進	29
【目標Ⅲ】 ふるさとへの愛着をもち、幅広い視野で新しい価値を創造し、活躍する人を育てる	5 学びを活かす地域社会の実現	24 生涯学習の振興	30
		25 芸術文化活動の推進	31
		26 図書館サービスの充実	32
	6 ふるさとを学ぶ機会の充実	27 ふるさとを学ぶ機会の充実	33
		28 文化・自然遺産の保護・保存・活用の推進	34

目標 I	自ら学ぶ意欲をもって、主体的に社会に関わり、新しい時代を生きる力を育てる				
方針 1	新しい社会で生きる力の育成				
施策 1	確かな学力の育成				
【取組】			【評価】		所管
			前年度	今年度	
(1)	学校改善の推進	—	A	指導主事	
(2)	「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善	—	A	指導主事	
(3)	定着を一層確かにする工夫「1校1プラン(学力充実)」の策定と実施	—	A	指導主事	
(4)	情報を正確に理解し適切に表現する力の育成(話す、聞く、書く、読む)	—	A	指導主事	
(5)	学習環境の整備(教室環境・学習習慣・集団づくり・言葉遣い)	—	A	指導主事	
(6)	研修活動の充実・授業研究の推進	—	A	指導主事	
(7)	授業と連動させた宿題、家庭学習の取り組み方の指導	—	A	指導主事	
成果指標	No.	指標の名称	単位	令和2年度(実績)	令和6年度(目標)
	1	全国学力・学習状況調査において、「先生は、授業やテストで間違えたところにや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれている」と思っている小学校6年生、中学校3年生の割合	%	設問なし	↑
	2	CRT標準学力調査において、国語の全国平均に対する石狩市の小学5年生、中学2年生の割合	%	小5 97 中2 99	↑
【分析】					
【方向性】					
石狩市教育委員会外部評価委員会の意見(令和元年度の取組に対する意見)					

【評価：AA 良くできた。A できた。B できなかった。Z 評価不可。】

目標 I	自ら学ぶ意欲をもって、主体的に社会に関わり、新しい時代を生きる力を育てる				
方針1	新しい社会で生きる力の育成				
施策2	特別支援教育の充実				
【取組】			【評価】		所管
			前年度	今年度	
(1)	「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」の活用		—	A	教育支援課
(2)	早期からの連携による教育相談の充実		—	A	教育支援課
(3)	教職員研修・講習会の充実		—	Z	教育支援課
(4)	特別支援教育支援員の養成		—	A	教育支援課
成果指標	No.	指標の名称	単位	令和2年度 (実績)	令和6年度 (目標)
	3	特別支援教育に関する研修受講者延べ人数 (教員、特別支援コーディネーター、支援ボランティア)	人	教員 0人 CN 0人 支援員 33人	↑
【分析】					
(3)教職員研修・講習会の充実 ・コロナ対策の関係で、教員・CN対象の研修は実施できなかった。					
【方向性】					
(3)教職員研修・講習会の充実 ・令和2年度は、特別支援教育相談員等の学校巡回訪問において資料を配布し対応したが、コロナ対策の状況を確認しながら実施していく。					
石狩市教育委員会外部評価委員会の意見(令和元年度の取組に対する意見)					
教育支援センターを中心に各学校・関係機関と連携して得た知見・成果を共有し、子ども一人ひとりの思い(教育的ニーズ)に寄り添う支援のあり方を追求し一層の充実を図るよう望みます。					

【評価：AA 良くできた。A できた。B できなかった。Z 評価不可。】

目標 I	自ら学ぶ意欲をもって、主体的に社会に関わり、新しい時代を生きる力を育てる				
方針1	新しい社会で生きる力の育成				
施策3	外国語教育の充実				
【取組】			【評価】		所管
			前年度	今年度	
(1)	ALT(外国語指導助手)による生きた外国語を学ぶ機会の充実	—	A	指導主事	
(2)	外国語授業の指導力向上のための研修等の充実	—	A	学校教育課	
成果指標	No.	指標の名称	単位	令和2年度 (実績)	令和6年度 (目標)
	4	CRT標準学力調査において、英語の全国平均に対する石狩市の中学2年生の割合	%	中2 102	↑
【分析】					
/					
【方向性】					
/					
石狩市教育委員会外部評価委員会の意見(令和元年度の実績に対する意見)					
/					

【評価：AA 良くできた。A できた。B できなかった。Z 評価不可。】

目標 I	自ら学ぶ意欲をもって、主体的に社会に関わり、新しい時代を生きる力を育てる				
方針 1	新しい社会で生きる力の育成				
施策 4	理数教育の充実				
【取組】			【評価】		所管
			前年度	今年度	
(1)	観察・実験を重視する授業の充実	—	A	指導主事	
(2)	関係機関(道研)による移動理科教室(サイエンスカー)の活用	—	A	指導主事	
(3)	普段の生活との関わりを意識した授業の充実(理科・算数・数学)	—	A	指導主事	
成果指標	No.	指標の名称	単位	令和2年度(実績)	令和6年度(目標)
	5	CRT標準学力調査において、理科の全国平均に対する石狩市の小学5年生、中学2年生の割合	%	小5 96 中2 97	↑
	6	CRT標準学力調査において、算数・数学の全国平均に対する石狩市の小学5年生、中学2年生の割合	%	小5 96 中2 102	↑
	7	全国学力・学習状況調査において、「算数(数学)の授業で学習したことは、将来、役に立つ」と思っている小学校6年生、中学校3年生の割合	%	小6 89.1 中3 75.1	↑
【分析】					
【方向性】					
石狩市教育委員会外部評価委員会の意見(令和元年度の取組に対する意見)					

【評価：AA 良くできた。A できた。B できなかった。Z 評価不可。】

目標 I	自ら学ぶ意欲をもって、主体的に社会に関わり、新しい時代を生きる力を育てる				
方針1	新しい社会で生きる力の育成				
施策5	情報教育の充実				
【取組】			【評価】		所管
			前年度	今年度	
(1)	電子黒板やICT機器などの情報機器の整備	—	A	総務企画課 学校教育課	
(2)	プログラミング的思考を育む教育活動の充実	—	A	学校教育課 指導主事	
(3)	教員のICT機器活用指導力の向上を図る取組の推進	—	A	学校教育課 指導主事	
成果指標	No.	指標の名称	単位	令和2年度 (実績)	令和6年度 (目標)
	8	全国学力・学習状況調査において、教員が大型提示装置(電子黒板、プロジェクター)などのICTを活用した授業を1クラス当たり、ほぼ毎日行っていると回答した学校の割合	%	学校質問紙 実施せず	↑
	9	全国学力・学習状況調査において、「授業でICT機器を活用したい」と思っている小学校6年生、中学校3年生の割合	%	小6 82.8 中3 82.7	↑
【分析】					
/					
【方向性】					
/					
石狩市教育委員会外部評価委員会の意見(令和元年度の取組に対する意見)					
ICT機器の配備が急速に進められつつあるが、家庭環境に拘らず、すべての子どもが平等に双方向で、学ぶことのできる環境整備と適切な運用への支援の充実を望みます。					

【評価：AA 良くできた。A できた。B できなかった。Z 評価不可。】

目標 I	自ら学ぶ意欲をもって、主体的に社会に関わり、新しい時代を生きる力を育てる				
方針 1	新しい社会で生きる力の育成				
施策 6	キャリア教育の充実				
【取組】			【評価】		所管
			前年度	今年度	
(1)	学ぶことと働くことの繋がりを意識した、学習・体験活動・職業体験の充実	—	A	学校教育課 指導主事	
成果指標	No.	指標の名称	単位	令和2年度 (実績)	令和6年度 (目標)
	10	全国学力・学習状況調査において、「将来の夢や目標を持っている」という小学校6年生、中学校3年生の割合	%	小6 75.4 中3 73.1	↑
【分析】					
/					
【方向性】					
/					
石狩市教育委員会外部評価委員会の意見(令和元年度の取組に対する意見)					
様々な体験的活動を通して得られた気づきを、自らの思いで次に繋げることのできる機会や場がより多く常設されることを望みます。					

【評価：AA 良くできた。A できた。B できなかった。Z 評価不可。】

目標 I	自ら学ぶ意欲をもって、主体的に社会に関わり、新しい時代を生きる力を育てる				
方針1	新しい社会で生きる力の育成				
施策7	手話を通じた学びの推進				
【取組】			【評価】		所管
			前年度	今年度	
(1)	学校への手話出前授業の実施	—	A	学校教育課	
成果指標	No.	指標の名称	単位	令和2年度 (実績)	令和6年度 (目標)
	11	手話講習会等を年1回以上行った学校数	%	15校	↑
【分析】					
/					
【方向性】					
/					
石狩市教育委員会外部評価委員会の意見(令和元年度の取組に対する意見)					
/					

【評価：AA 良くできた。A できた。B できなかった。Z 評価不可。】

目標 I	自ら学ぶ意欲をもって、主体的に社会に関わり、新しい時代を生きる力を育てる				
方針1	新しい社会で生きる力の育成				
施策8	家庭教育支援の充実				
【取組】			【評価】		所管
			前年度	今年度	
(1)	子育て世代の包括的な支援(家庭児童相談員等の配置)	—	A	子ども相談センター	
(2)	家庭教育及び子育てに関する各種講座の開催	—	A	子ども政策課	
(3)	中学校の試験期間に合わせた小学校の家庭学習強化週間の設定	—	A	指導主事	
(4)	あい風寺子屋事業による放課後学習支援の充実	—	A	社会教育課	
(5)	放課後児童クラブ及び放課後子ども教室の計画的な整備	—	AA	子ども政策課	
成果指標	No.	指標の名称	単位	令和2年度(実績)	令和6年度(目標)
	12	全国学力・学習状況調査において、児童生徒に家庭での学習方法を具体例を挙げながら伝えていると回答した学校の割合	%	学校質問紙実施せず	↑
	13	全国学力・学習状況調査において、学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たり「1時間以上」勉強(学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む)している小学校6年生、中学校3年生の割合	%	小6 64.1 中3 79.1	↑
	14	放課後児童クラブ及び放課後子ども教室等の一体的又は連携による実施箇所数	箇所	5	↑
【分析】					
<p>(5)放課後児童クラブ及び放課後子ども教室の計画的な整備 ・児童の人数やニーズに応じて開設準備や廃止等を計画的にすすめることができた。</p>					
【方向性】					
石狩市教育委員会外部評価委員会の意見(令和元年度の取組に対する意見)					
子育てに悩む親へのサポート体制を関係者と専門家との連携による一層の充実を望みます。					

【評価：AA 良くできた。A できた。B できなかった。Z 評価不可。】

目標 I	自ら学ぶ意欲をもって、主体的に社会に関わり、新しい時代を生きる力を育てる				
方針 2	学びを支える家庭・地域との連携・協働の推進				
施策 9	学びのセーフティネットの構築				
【取組】			【評価】		所管
			前年度	今年度	
(1)	就学援助などによる経済的支援	—	A	学校教育課	
(2)	教育(スクールソーシャルワーカー)と福祉(家庭生活支援員)による総合的な支援	—	A	教育支援課	
(3)	補充(放課後)学習の充実	—	A	学校教育課	
(4)	生活困窮等を要因とした、学習面での支援ニーズへの対応	—	A	福祉総務課 教育支援課	
(5)	地域団体による子どもの居場所づくりの支援(学習支援・食事支援等)	—	A	子ども政策課	
成果指標	No.	指標の名称	単位	令和2年度 (実績)	令和6年度 (目標)
	15	スクールソーシャルワーカー(SSW)が行った相談の延べ件数と家庭生活支援員が行った学習支援・家庭生活支援の延べ件数	件	SSW 516 支援員 911	↑
【分析】					
/					
【方向性】					
/					
石狩市教育委員会外部評価委員会の意見(令和元年度の取組に対する意見)					
生活困窮世帯を含む様々な家庭の子どもへの支援の一層の充実を望みます。 石狩市のスクールソーシャルワーカー事業の成果を市内外に広めていかれることを期待します。					

【評価：AA 良くできた。A できた。B できなかった。Z 評価不可。】

目標 I	自ら学ぶ意欲をもって、主体的に社会に関わり、新しい時代を生きる力を育てる				
方針2	学びを支える家庭・地域との連携・協働の推進				
施策10	学校を核とした地域づくり				
【取組】			【評価】		所管
			前年度	今年度	
(1)	地域学校協働活動の推進	—	A	社会教育課	
(2)	コミュニティ・スクール(学校運営協議会)導入による地域一体の学校運営	—	A	総務企画課	
成果指標	No.	指標の名称	単位	令和2年度 (実績)	令和6年度 (目標)
	16	全国学力・学習状況調査において、地域学校協働本部やコミュニティ・スクールなどの仕組みを生かして、学校の美化、登下校の見守り、学習・部活動支援、放課後支援、学校行事の運営などの保護者や地域との協働による活動を「よく行っている」と感じている学校の割合	%	学校質問紙 実施せず	↑
	17	全国学力・学習状況調査において、今住んでいる地域の行事に参加している小学校6年生、中学校3年生の割合	%	小 57.8 中 34.3	↑
【分析】					
【方向性】					
石狩市教育委員会外部評価委員会の意見(令和元年度の取組に対する意見)					
<p>「地域とともに歩む学校」が着実に推進されていると評価します。また、子どもにとって魅力ある学校、保護者・地域の共感と協力を得られる教育活動の推進がより成果を収めるために、働き方改革を踏まえ、教職員が一体となって挑戦できる条件整備を図り、充実されることを望みます。学校支援地域本部事業を中心として、地域全体で子どもを育てていくという意識が一層醸成されるシステムづくりを期待します。</p>					

【評価：AA 良くできた。A できた。B できなかった。Z 評価不可。】

目標 I	自ら学ぶ意欲をもって、主体的に社会に関わり、新しい時代を生きる力を育てる				
方針3	学びをつなぐ学校づくり				
施策11	開かれた学校づくりの推進				
【取組】			【評価】		所管
			前年度	今年度	
(1)	学校ホームページの充実		—	A	学校教育課
成果指標	No.	指標の名称	単位	令和2年度 (実績)	令和6年度 (目標)
【分析】					
/					
【方向性】					
/					
石狩市教育委員会外部評価委員会の意見(令和元年度の実績に対する意見)					
/					

【評価：AA 良くできた。A できた。B できなかった。Z 評価不可。】

目標 I	自ら学ぶ意欲をもって、主体的に社会に関わり、新しい時代を生きる力を育てる				
方針3	学びをつなぐ学校づくり				
施策12	学校施設・設備の整備・充実				
【取組】			【評価】		所管
			前年度	今年度	
(1)	学校施設長寿命化計画の策定	—	A	総務企画課	
(2)	トイレの洋式化	—	A	総務企画課	
(3)	教材教具設備・備品の整備	—	A	学校教育課	
成果指標	No.	指標の名称	単位	令和2年度 (実績)	令和6年度 (目標)
	18	学校トイレ洋式化の割合	%	小 91.7 中 78.9	↑
【分析】					
【方向性】					
石狩市教育委員会外部評価委員会の意見(令和元年度の取組に対する意見)					

【評価：AA 良くできた。A できた。B できなかった。Z 評価不可。】

目標 I	自ら学ぶ意欲をもって、主体的に社会に関わり、新しい時代を生きる力を育てる				
方針3	学びをつなぐ学校づくり				
施策13	安全な学校づくりを目指した環境の整備				
【取組】			【評価】		所管
			前年度	今年度	
(1)	危機管理マニュアルの整備、適切な運用と訓練の実施		—	A	総務企画課
(2)	情報セキュリティマニュアルの適正な運用及び教職員研修の実施		—	A	学校教育課
(3)	通学路交通安全プログラムに基づく、点検・対策の実施		—	A	総務企画課
成果指標	No.	指標の名称	単位	令和2年度 (実績)	令和6年度 (目標)
	19	学校の防犯カメラ設置状況	台	小 7校 中 5校	全校に設置
【分析】					
/					
【方向性】					
/					
石狩市教育委員会外部評価委員会の意見(令和元年度の取組に対する意見)					
学校、地域、市教委、関係機関が一体となりながら、子どもたちを見守るシステムやこども110番事業のさらなる充実を望みます。					
【評価：AA 良くできた。A できた。B できなかった。Z 評価不可。】					

目標 I	自ら学ぶ意欲をもって、主体的に社会に関わり、新しい時代を生きる力を育てる				
方針3	学びをつなぐ学校づくり				
施策14	学びの段階間の連携・接続の推進				
【取組】			【評価】		所管
			前年度	今年度	
(1)	認定こども園などへの情報提供	—	A	教育支援課	
(2)	保護者の幼児教育・保育等の選択の支援(子育てコンシェルジュの配置)	—	AA	子ども政策課	
(3)	保育士等の処遇改善と確保対策	—	A	子ども家庭課	
(4)	スタートカリキュラムの実施にかかる、幼保小の連携	—	A	指導主事	
(5)	中一ギャップの解消を目指した小中の連携	—	A	指導主事	
(6)	生活、学習規律、家庭学習時間等の小中でのスタンダード化	—	A	指導主事	
(7)	校内研修への、学校間の相互参加		A	指導主事	
成果指標	No.	指標の名称	単位	令和2年度(実績)	令和6年度(目標)
	20	全国学力・学習状況調査において、近隣の中学校(小学校)と、教育課程に関する情報交換を「よく行った」と思っている学校の割合	%	学校質問紙実施せず	↑
【分析】					
<p>(2)保護者の幼児教育・保育等の選択の支援 ・コンシェルジュが子どもを持つ保護者のニーズの把握に努め、悩みに寄り添い、アドバイスや情報提供、関係機関へのつなぎなど適切な支援を行うことができた。</p>					
【方向性】					
<p>石狩市教育委員会外部評価委員会の意見(令和元年度の取組に対する意見)</p>					
<p>【評価：AA 良くできた。A できた。B できなかった。Z 評価不可。】</p>					

目標 I	自ら学ぶ意欲をもって、主体的に社会に関わり、新しい時代を生きる力を育てる				
方針3	学びをつなぐ学校づくり				
施策15	学校運営の改善				
【取組】			【評価】		所管
			前年度	今年度	
(1)	指導主事による学校訪問、学校ヒアリングの充実	—	A	指導主事	
(2)	学校における働き方改革推進計画の実施	—	A	学校教育課	
(3)	働き方改革に関する視点を盛り込んだ「学校経営方針」や「重点目標」の設定	—	A	学校教育課	
(4)	働き方改革の実現に向けた環境整備		A	学校教育課	
成果指標	No.	指標の名称	単位	令和2年度 (実績)	令和6年度 (目標)
	21	一月当たりの時間外勤務時間が45時間を超える教員の割合	%	25.8	↓
		※令和元年度実績は未集計。令和2年から集計を開始し、令和2年度の実績値よりも割合を下げるという指標とする。			
【分析】					
/					
【方向性】					
/					
石狩市教育委員会外部評価委員会の意見(令和元年度の取組に対する意見)					
「地域とともに歩む学校」が着実に推進されていると評価します。また、子どもにとって魅力ある学校、保護者・地域の共感と協力を得られる教育活動の推進がより成果を収めるために、働き方改革を踏まえ、教職員が一体となって挑戦できる条件整備を図り、充実されることを望みます。					

【評価：AA 良くできた。A できた。B できなかった。Z 評価不可。】

目標 I	自ら学ぶ意欲をもって、主体的に社会に関わり、新しい時代を生きる力を育てる				
方針3	学びをつなぐ学校づくり				
施策16	学校安全教育の充実				
【取組】			【評価】		所管
			前年度	今年度	
(1)	防犯教室・防犯訓練の実施	—	A	教育支援課	
(2)	交通安全教室・自転車乗車マナー教室の実施	—	A	教育支援課	
(3)	災害に応じた避難訓練の実施	—	A	総務企画課	
(4)	学校・地域・家庭での「あいさつ運動」の実施	—	A	社会教育課	
成果指標	No.	指標の名称	単位	令和2年度 (実績)	令和6年度 (目標)
【分析】					
/					
【方向性】					
/					
石狩市教育委員会外部評価委員会の意見(令和元年度の取組に対する意見)					
/					

【評価：AA 良くできた。A できた。B できなかった。Z 評価不可。】

目標Ⅱ	思いやりと豊かな心・健やかな体をもって、多様な人々と共に支え合う人を育てる				
方針4	健やかな成長を促す取組の推進				
施策17	道徳教育の充実				
【取組】			【評価】		所管
			前年度	今年度	
(1)	「道徳科」を基軸とした豊かな心の育成		—	A	学校教育課
(2)	保護者への「考え、議論する道徳科授業」の公開		—	Z	指導主事
(3)	他者を思いやる心の育成		—	A	指導主事
成果指標					
No.	指標の名称		単位	令和2年度 (実績)	令和6年度 (目標)
22	全国学力・学習状況調査において、「自己肯定感や自尊感情が高い」と感じている小学校6年生、中学校3年生の割合		%	小6 70.5 中3 73.1	↑
【分析】					
<p>(2)保護者への「考え、議論する道徳科授業」の公開 ・学校の自己評価シートから、すべての学校が「考え議論する道徳の授業」の推進に努めたことは評価できるが、新型コロナウイルス感染症の影響で、参観日を中止したため予定していた参観日での道徳科授業の公開が実施できない学校が多かった。</p>					
【方向性】					
<p>(2)保護者への「考え、議論する道徳科授業」の公開 ・新型コロナウイルス感染症の感染状況を考慮しつつ、地域住民や保護者へ「道徳科授業」を積極的に公開し、道徳教育への理解と協力を得る契機とするよう、学校へ指導助言していく。</p>					
石狩市教育委員会外部評価委員会の意見(令和元年度の取組に対する意見)					

【評価：AA 良くできた。A できた。B できなかった。Z 評価不可。】

目標Ⅱ	思いやりと豊かな心・健やかな体をもって、多様な人々と共に支え合う人を育てる				
方針4	健やかな成長を促す取組の推進				
施策18	読書活動の推進				
【取組】			【評価】		所管
			前年度	今年度	
(1)	学校独自の取組を支援	—	A	市民図書館	
(2)	調べる学習コンクールの活用	—	A	市民図書館	
(3)	ブックスタート、家読(うちどく)の充実	—	A	市民図書館	
(4)	授業での市民図書館、学校図書館、学校司書の活用	—	A	市民図書館	
成果指標	No.	指標の名称	単位	令和2年度 (実績)	令和6年度 (目標)
	23	全国学力・学習状況調査において、学校の授業以外で、普段(月～金曜日)、1日当たり「10分以上」読書(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)をしている小学校6年生、中学校3年生の割合	%	小 52.1 中 40.9	↑
【分析】					
/					
【方向性】					
/					
石狩市教育委員会外部評価委員会の意見(令和元年度取組に対する意見)					
学校司書を通じて、学校と連携を取りながら子どもの読書離れの対応策の一層の検討を望みます。					

【評価：AA 良くできた。A できた。B できなかった。Z 評価不可。】

目標Ⅱ	思いやりと豊かな心・健やかな体をもって、多様な人々と共に支え合う人を育てる				
方針4	健やかな成長を促す取組の推進				
施策19	体験活動の推進				
【取組】			【評価】		所管
			前年度	今年度	
(1)	奨励プログラムの活用(環境・人権・平和・国際理解)		—	A	学校教育課
(2)	地域の様々な人々との交流や社会体験等の充実		—	A	社会教育課
(3)	児童館を拠点とする、子どもたちが主体的に取り組む体験活動の充実(農村体験、けん玉チャレンジなど)		—	Z	子ども政策課
成果指標	No.	指標の名称	単位	令和2年度(実績)	令和6年度(目標)
【分析】					
(3)児童館を拠点とする、子どもたちが主体的に取り組む体験活動の充実 ・新型コロナウイルス感染症の影響により、体験型など予定していた活動を実施することができなかった。					
【方向性】					
石狩市教育委員会外部評価委員会の意見(令和元年度の取組に対する意見)					

【評価：AA 良くできた。A できた。B できなかった。Z 評価不可。】

目標Ⅱ	思いやりと豊かな心・健やかな体をもって、多様な人々と共に支え合う人を育てる				
方針4	健やかな成長を促す取組の推進				
施策20	コミュニケーション能力の育成				
【取組】			【評価】		所管
			前年度	今年度	
(1)	実験レポートの作成や、立場や根拠を明確にして議論することなどの充実(小中:総則、各教科等)	—	A	指導主事	
(2)	パートナーズクールや小中間交流の効果的な活用	—	A	指導主事	
成果指標	No.	指標の名称	単位	令和2年度 (実績)	令和6年度 (目標)
	24	全国学力・学習状況調査において、「話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができる」と感じている小学校6年生、中学校3年生の割合	%	小6 71.8 中3 76.6	↑
【分析】					
/					
【方向性】					
/					
石狩市教育委員会外部評価委員会の意見(令和元年度の取組に対する意見)					
/					

【評価：AA 良くできた。A できた。B できなかった。Z 評価不可。】

目標Ⅱ	思いやりと豊かな心・健やかな体をもって、多様な人々と共に支え合う人を育てる				
方針4	健やかな成長を促す取組の推進				
施策21	いじめの防止や不登校児童生徒への支援の取組の充実				
【取組】			【評価】		所管
			前年度	今年度	
(1)	小中連携した「いじめ防止集会」の実施	—	A	教育支援課	
(2)	SNS等の適切な利用についての指導	—	A	教育支援課	
(3)	いじめ等の問題行動や不登校の未然防止及び早期発見・即時対応	—	A	教育支援課	
(4)	スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーの活用	—	A	教育支援課	
(5)	教育支援教室「ふらっとくらぶ」の活用	—	A	教育支援課	
成果指標	No.	指標の名称	単位	令和2年度 (実績)	令和6年度 (目標)
	25	全国学力・学習状況調査において、「いじめはどんなことがあってもいけないことだ」と思っている小学校6年生、中学校3年生の割合	%	小 97.8 中 94.6	全ての児童生徒が「思う」ことを目指す
	26	不登校児童生徒のうち、学校復帰やふらっとくらぶ、フリースクールなどにつながられた割合 ※令和2年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査及び道教委調査	%	小 42.9 中 40.3	↑
【分析】					
/					
【方向性】					
/					
石狩市教育委員会外部評価委員会の意見(令和元年度の取組に対する意見)					
石狩市のスクールソーシャルワーカー事業の成果を市内外に広めていかれることを期待します。不登校になりがちな児童生徒への学習権を保障する手立ての工夫など方向性に沿った支援の充実を望みます。					

【評価：AA 良くできた。A できた。B できなかった。Z 評価不可。】

目標Ⅱ	思いやりと豊かな心・健やかな体をもって、多様な人々と共に支え合う人を育てる				
方針4	健やかな成長を促す取組の推進				
施策22	体力・運動能力の向上				
【取組】			【評価】		所管
			前年度	今年度	
(1)	1校1プラン(体力)に基づく体力の育成	—	A	指導主事	
(2)	新体力テストの活用	—	A	指導主事	
(3)	放課後の運動奨励、部活動指導の充実(外部指導者の活用など)	—	A	学校教育課	
(4)	レクリエーション活動の推進	—	Z	総務企画課	
成果指標	No.	指標の名称	単位	令和2年度(実績)	令和6年度(目標)
	27	全国体力・運動能力、運動習慣等調査*において、体力合計点の全国平均値を50.0とした場合の小学校5年生、中学校2年生の値	-	中止のため全国平均値なし	↑
【分析】					
(4)レクリエーション活動の推進 ・スポーツまつりは、新型コロナウイルス感染症の影響で中止。					
【方向性】					
石狩市教育委員会外部評価委員会の意見(令和元年度の実績に対する意見)					
体力1校1プランなどを通して、身体を動かすことの経験のより一層の充実を望みます。					

【評価：AA 良くできた。A できた。B できなかった。Z 評価不可。】

目標Ⅱ	思いやりと豊かな心・健やかな体をもって、多様な人々と共に支え合う人を育てる				
方針4	健やかな成長を促す取組の推進				
施策23	健康・食育の推進				
【取組】			【評価】		所管
			前年度	今年度	
(1)	関係機関と連携した健康教育の充実(心肺蘇生講習(AED)、薬物乱用防止、がん教育など)	—	A	教育支援課 学校教育課	
(2)	「いしかりふれあいDAY」「生活リズムチェックシート」の活用(スマートフォン等の使用時間、食事摂取、睡眠時間など)	—	A	社会教育課課	
(3)	学校給食「いしかりデー」「いしかりウィーク」の開催	—	A	学校給食センター	
(4)	「アレルギー明示献立」の配付、食物アレルギー対応給食の提供を継続	—	A	学校給食センター	
(5)	栄養教諭を中心とした「食に関する指導」の実施	—	A	学校給食センター	
成果指標	No.	指標の名称	単位	令和2年度 (実績)	令和6年度 (目標)
	28	全国学力・学習状況調査において、毎日、同じくらいの時刻に寝ている小学校6年生、中学校3年生の割合	%	小 79.4 中 77.9	↑
	29	全国学力・学習状況調査において、朝食を毎日食べている小学校6年生、中学校3年生の割合	%	小 90.5 中 89.8	↑
	30	学校給食における、米及び主要な野菜の全使用量のうち石狩産食材の割合	%	55.4	↑
【分析】					
【方向性】					
石狩市教育委員会外部評価委員会の意見(令和元年度の取組に対する意見)					

【評価：AA 良くてきた。A できた。B できなかった。Z 評価不可。】

目標Ⅲ	ふるさとへの愛着をもち、幅広い視野で新しい価値を創造し、活躍する人を育てる				
方針5	学びを活かす地域社会の実現				
施策24	生涯学習の振興				
【取組】			【評価】		所管
			前年度	今年度	
(1)	「いしかり市民カレッジ」「石狩シニアプラザはまなす学園」などの推進・支援		—	A	公民館
(2)	公民館講座等の充実		—	A	公民館
(3)	社会教育主事・社会教育支援スタッフの確保と育成		—	A	社会教育課
(4)	社会教育関係団体への専門的な指導・助言		—	A	社会教育課
(5)	社会教育施設等の整備と施設の特性を活かした有効的な活用		—	A	社会教育課
成果指標	No.	指標の名称	単位	令和2年度 (実績)	令和6年度 (目標)
	31	市教委や社会教育団体が行った市民向け講座等の開催数	回	796	↑
	32	社会教育主事、生涯学習アドバイザー、地域コーディネーターの人数	人	6	↑
【分析】					
/					
【方向性】					
/					
石狩市教育委員会外部評価委員会の意見(令和元年度の取組に対する意見)					
市民の多様化する学習ニーズを統合して生涯学習へと組織化するために、専門的スキルを有する人材を育成し、活動を支援する体制を充実させることを望みます。					

【評価：AA 良くできた。A できた。B できなかった。Z 評価不可。】

目標Ⅲ	ふるさとへの愛着をもち、幅広い視野で新しい価値を創造し、活躍する人を育てる				
方針5	学びを活かす地域社会の実現				
施策25	芸術文化活動の推進				
【取組】			【評価】		所管
			前年度	今年度	
(1)	ロビーコンサートなどのイベントの継続	—	A	社会教育課	
(2)	俳句のまち～いしかり～こども俳句コンテストの継続と「俳句ガイド」の活用	—	A	社会教育課	
(3)	市民文化祭開催の支援	—	A	社会教育課	
(4)	芸術文化活動への支援	—	A	社会教育課	
(5)	各種コンクール・検定等への応募の奨励	—	A	社会教育課	
(6)	「情操教育プログラム」の開催(あい風コンサート・The music など)	—	A	社会教育課	
成果指標	No.	指標の名称	単位	令和2年度(実績)	令和6年度(目標)
	33	市教委が実施する体験活動の回数(情操教育プログラムなど)	回	6	↑
【分析】					
【方向性】					
石狩市教育委員会外部評価委員会の意見(令和元年度の実績に対する意見)					
支援対象の拡大など、幅広い市民が参画できる芸術文化活動の振興を望みます。					

【評価：AA 良くできた。A できた。B できなかった。Z 評価不可。】

目標Ⅲ	ふるさとへの愛着をもち、幅広い視野で新しい価値を創造し、活躍する人を育てる				
方針5	学びを活かす地域社会の実現				
施策26	図書館サービスの充実				
【取組】			【評価】		所管
			前年度	今年度	
(1)	司書研修等によるレファレンスサービス(調べもの相談)の充実	—	A	市民図書館	
(2)	ボランティアによるおはなし会、DVD上映会	—	A	市民図書館	
(3)	図書館まつり、科学の祭典などのイベントの充実	—	A	市民図書館	
(4)	新刊図書の購入や適切な除籍による蔵書の充実	—	A	市民図書館	
(5)	地域の歴史や情報を伝える資料の収集・提供	—	A	市民図書館	
成果指標	No.	指標の名称	単位	令和2年度(実績)	令和6年度(目標)
	34	市民図書館(本館)の入館者数	人	127,726	↑
	35	司書研修等を行った回数	回	6	↑
	36	ボランティアなどによるイベントの開催数	回	59	↑
【分析】					
/					
【方向性】					
/					
石狩市教育委員会外部評価委員会の意見(令和元年度の取組に対する意見)					
引き続き、図書館の新たな役割を模索し、取り組みの活性化とともに、利用者数の増加を期待します。また、利用者の興味関心を引出す蔵書や資料の展示方法の工夫・充実を望みます。					

【評価：AA 良くできた。A できた。B できなかった。Z 評価不可。】

目標Ⅲ	ふるさとへの愛着をもち、幅広い視野で新しい価値を創造し、活躍する人を育てる				
方針6	ふるさとを学ぶ機会の充実				
施策27	ふるさとを学ぶ機会の充実				
【取組】			【評価】		所管
			前年度	今年度	
(1)	総合的な学習の時間の活用	—	A	学校教育課	
(2)	テーマ展、体験講座、野外講座などの開催	—	A	文化財課	
(3)	市民図書館や海浜植物保護センターなどと連携した講座や展示による学習機会の提供	—	A	文化財課	
(4)	資料館や道の駅の情報コーナーを活用した情報発信の充実	—	A	文化財課	
(5)	地域情報誌や石狩ファイルのホームページ公開等による情報発信の充実	—	A	文化財課	
成果指標	No.	指標の名称	単位	令和2年度 (実績)	令和6年度 (目標)
	37	ふるさと学習に関する講座等の開催数	回	4	↑
	38	資料館の延べ入館者数	人	1,643	↑
【分析】					
/					
【方向性】					
/					
石狩市教育委員会外部評価委員会の意見(令和元年度の取組に対する意見)					
様々な方策で、実物が身近に感じられる展示の工夫を望みます。					

【評価：AA 良くできた。A できた。B できなかった。Z 評価不可。】

目標Ⅲ	ふるさとへの愛着をもち、幅広い視野で新しい価値を創造し、活躍する人を育てる				
方針6	ふるさとを学ぶ機会の充実				
施策28	文化・自然遺産の保護・保存・活用の推進				
【取組】			【評価】		所管
			前年度	今年度	
(1)	市内の特徴的な文化財の調査・把握		—	A	文化財課
(2)	歴史的価値のある文化資料の修復・公開		—	A	文化財課
(3)	自然標本の収集、標本製作と資料館等での公開		—	A	文化財課
(4)	文化財、標本等の整理と保存環境の充実		—	A	文化財課
(5)	歴史、文化、自然についての研究活動の充実		—	A	文化財課
(6)	紀要等による研究成果の公表		—	A	文化財課
(7)	郷土研究会等の市民による調査研究活動への支援		—	A	文化財課
(8)	石狩小学校校舎を郷土資料館として利活用するための検討		—	A	文化財課
成果指標	No.	指標の名称	単位	令和2年度 (実績)	令和6年度 (目標)
【分析】					
/					
【方向性】					
/					
石狩市教育委員会外部評価委員会の意見(令和元年度の取組に対する意見)					
<p>これまでの成果にも敬意を表しつつ、60周年を迎える郷土研究会の一層の発展を望みます。文化財が収集され価値が見出され保護・保存されることは大変喜ばしいことです。今後さらに、官民連携協力によって系統的に整備され人々の学習に供されることを望みます。</p>					

【評価：AA 良くできた。A できた。B できなかった。Z 評価不可。】

点検及び評価に対する学識経験者による意見について

点検及び評価の実施にあたっては、事業等の進捗状況を総括するとともに、課題や今後の取組の方向性について、内部評価を行うと同時に、学識経験者の知見活用として、「石狩市教育委員会外部評価委員会」から意見や助言をいただくこととしています。

これらにより、点検及び評価の客観性を確保するとともに、いただいた意見等については、今後の施策、事業等の展開に活用していきます。

令和●年●月●日に外部評価委員会を開催し、次の意見等をいただきました。なお、会議録は、石狩市ホームページ等にて公開しています。

意見等の内容

外部評価委員会では、6つの基本方針28施策に関する多くの取組について、評価をいただきました。

なお、本報告書においては、今後の本市教育行政へ参考となる視点や、課題に対する意見などについてのみ以下に掲載しています。

1 施策別の取組状況、分析・評価及び今後の方向性

【目標Ⅰ 自ら学ぶ意欲をもって、主体的に社会に関わり、新しい時代を生きる力を育てる】

基本方針1 新しい社会で生きる力の育成

--

基本方針2 学びを支える家庭・地域との連携・協働の推進

--

基本方針3 学びをつなぐ学校づくり

--

【目標Ⅱ 思いやりと豊かな心・健やかな体をもって、多様な人々と共に支え合う人を育てる】

基本方針4 健やかな成長を促す取組の推進

--

点検及び評価に関する学識経験者の意見について

【目標Ⅲ ふるさとへの愛着をもち、幅広い視野で新しい価値を創造し、活躍する人を育てる】

基本方針5 学びを活かす地域社会の実現

--

基本方針6 ふるさとを学ぶ機会の充実

--

資料1 令和2年度年度の方針等

(1) 教育行政執行方針

(令和2年第1回石狩市議会定例会)

はじめに

いよいよ新年度から、新しい小学校学習指導要領が施行されます。新要領では特に前文が置かれ、これからの学校が目指すべき児童育成の方向性が示されております。「自己肯定感」「他者の尊重」「協働」そして「社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となり得るようにする」ことであります。情報と知識がグローバルに、そして瞬時に行き交う一方で、日本では少子高齢化と人口減少が急速に進む今日、私たちは、誰でも否応なしに、多様化する社会の中で変化の波をくぐり続けて行かなければなりません。受け身ではなく、主体的・能動的に変化に向き合おうとする姿勢が大切になります。このように考えるなら、新学習指導要領が示す方向性は、子どもたちだけでなく、全ての現代人が生涯を通して目指すべき人格形成の姿と重なるとも言えるでしょう。

教育委員会は、子どもたちはもとより、全ての市民が生涯にわたって質の高い学びを重ね、それぞれの成長に向けチャレンジすることができる環境を、この石狩市でしっかりと整備していくため、学校、家庭、地域と連携しつつ、鋭意取り組んでまいります。

こうした認識は、新年度スタートの次期教育プランでも共有し、本市教育の基本理念に「可能性への挑戦」を加えるべく最終調整を進めているところであります。以下、新年度の重点的な施策について、新プランの柱立てに即して、順次申し述べます。

目標1 自ら学ぶ意欲をもって、主体的に社会に関わり、新しい時代を生きる力を育てる (新しい社会で生きる力の育成)

新学習指導要領の趣旨を踏まえ、確かな学力の育成のため、「基礎的・基本的な知識及び技能の習得」「個に応じた指導の充実」「言語活動の充実」「学習習慣の確立」の4点を念頭に、全ての学習の基盤となる国語において、「正確に理解し適切に表現する資質・能力」を着実に身に付け、外国語教育や理数教育などの充実につなげます。また、小学校5教科の指導者用デジタル教科書導入や、エキスパート・サポーターの増員などで「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善を進めるとともに、「学力の1校1プラン」の実施により、基礎学力の定着を一層確かにするよう努めます。

特別支援教育については、一人ひとりのニーズに応じた途切れのない一貫した教育支援や、高い専門性に基づく特別支援教育の推進を図るため、小学校の通級指導教室増設を検討するほか、就学前からの教育相談の実施や、「個別の教育支援計画」の充実、特別支援教育支援員の適切な配置など、よりきめ細やかな支援を行います。

小学校5・6学年で教科化される外国語教育については、これまで小学校外国語活動巡回指導教員を配置し、学級担任とのティーム・ティーチングや模範授業、教員研修の企画や教員への指導助言等により、小学校教員の外国語活動等の指導力と英語力の向上に努めてまいりました。新年度は、その成果を授業で発揮していくとともに、外国語を用いて主体的にコミュニケーションする態度の育成と、英会話に繰り返し挑戦できる機会の拡充を図るため、外国語指導助手(ALT)を各学校に配置し、言語モデルの提示や、児童生徒との会話、母国の言語や文化についての情報提供など、生きた外国語を学ぶ機会を充実します。

このほか、教育の情報化と情報活用能力の育成を図るため、電子黒板をはじめとするICT機器の整備拡充を行うとともに、これまでの先行実践の成果を活かしてプログラミング教育を教科横断的な視点から教育課程に位置付け、情報モラルや情報手段の基本的な操作技能なども含めたトータルな情報活用

能力を育成する中で、プログラミング的思考の育成を図ります。

また、石狩小学校と八幡小学校の統合により開校する石狩八幡小学校では、SDGsも強く意識しつつ、郷土の歴史と地域の特性を活かした「ふるさと教育」を進め、同じく4月に本市初の義務教育学校として開校する厚田学園では、乗り入れ授業を行うなどその特色を最大限活かしながら9年間の学びをつなぎ、夢と自信を持ち、可能性に挑戦する児童生徒の育成を目標に、地域と学校が一体となってふるさと厚田を愛する心を醸成する教育を進めます。

（学びをつなぐ学校づくり）

これまでの、地域が学校を支援するという考え方からさらに一步進めて、義務教育の9年間で目指す子ども像を地域、保護者と学校が共有し、これらの協働により学校づくりを進めるコミュニティ・スクールが新年度からスタートします。まずは石狩八幡小学校と厚田学園の2校に導入し、その成果や検証をもって令和3年度に市内全校で一斉に導入できるよう取り進めます。

また、南線小学校と紅南小学校のトイレの洋式化や花川南中学校の体育館床面の改修を行うほか、老朽化が進んだ校舎の長寿命化計画を作成し、将来を見据えた改修・整備を図ります。

このほか、幼児期の学びと育ちを児童期の教育につなげるため各校で策定するスタートカリキュラムの実効性向上や、同一中学校区内の小学校と中学校の教育目標の要素を共有化するなど、幼児期から中学校段階までを見通した教育を進めます。

教員の長時間勤務の解消に向けては、専門スタッフ等の配置やICT機器を活用した教材の共有化等による授業準備等の支援、校務支援システムによる勤務時間の管理のほか、「時間外勤務時間の縮減」「部活動休養日の実施」「定時退勤日・学校閉庁日の設定」などについて、引き続き「石狩市立学校における働き方改革推進計画」に基づき取り組み、教員が本来担うべき業務に専念できる環境の整備に努めます。

目標Ⅱ 思いやりと豊かな心・健やかな体をもって、多様な人々と共に支え合う人を育てる

（健やかな成長を促す取組の推進）

特別の教科として位置付けられた道徳科を基軸とした豊かな心の育成、人権を尊重した教育による他者を思いやる心の育成のほか、地域の様々な人々との交流や体験活動などを通して、自己肯定感や自尊感情を醸成します。さらに、保護者等に道徳科の授業を公開し、家庭や地域との連携を図ります。

豊かな人間性を育む上で読書は大切です。ブックスタートや家読（うちどく）など本との出会いをサポートするとともに、学校図書館の充実を図るため、学校司書の配置・派遣により適切な蔵書構築を行うなど、読書に親しみ、ものの見方・感じ方・考え方を広げ、深める活動を継続して進めます。

いじめの防止や不登校児童生徒への支援については、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを活用した教育相談体制の充実、ふらっとくらぶによる支援など、未然防止と早期発見・早期対応を進めます。

本市の小中学生の体力・運動能力は向上傾向にありますが、この傾向をさらに定着させるため、「体力の1校1プラン」や新体力テストの活用を継続します。

また、関係機関と連携した健康教育や栄養教諭を中心とした食に関する指導により、健康な食生活に対する児童生徒の関心を高めるほか、学校給食センターでは、石狩産食材のより一層の活用も意識しながら安心安全な学校給食を提供するとともに、大人を対象とした食育講座を開催し、本市食育の拠点としての役割も果たしてまいります。

目標Ⅲ ふるさとへの愛着をもち、幅広い視野で新しい価値を創造し、活躍する人を育てる

（学びを活かす地域社会の実現）

市民一人ひとりの学びへの意欲を喚起し、潤いのある生活と活力ある地域づくりを推進するため、多くの市民が集い、生涯にわたる主体的で多様な学びを実践する「いしかり市民カレッジ」との協働、市

内文化振興に取り組む「石狩市文化協会」への支援のほか、「シニアプラザはまなす学園」や「古老の話聞く会」など市が主催する事業の内容充実に努めます。

また、社会教育支援スタッフの確保と育成を継続するほか、老朽化している公民館については、改修や移転など様々な手法を引き続き検討し、最も適切な対策を見いだすよう努めます。

開館 20 周年を迎える市民図書館では、図書館まつりや科学の祭典をはじめ、市民とともに歩んできた足跡を記念するイベントや講演会を開催するとともに、新年度スタートの次期石狩市民図書館ビジョンと子どもの読書活動推進計画に基づく施策を着実に進め、これからも幅広く多くの市民に愛される図書館を目指します。

（ふるさとを学ぶ機会の充実）

将来、様々なステージで活躍する子どもたちが、ふるさと石狩への愛着と誇りを持つことができるように、総合的な学習の時間の活用やテーマ展、体験講座、野外講座などの開催により、ふるさとを学ぶ機会の充実を図ります。また、資料館や道の駅の情報コーナーを活用した情報発信を引き続き進めるほか、道内最古の円形校舎を有する石狩小学校の今後の活用を見据え、将来収蔵すべき資料の分類整理に着手します。

むすび

教育は、人づくりです。一人ひとりの市民が、個人の資質・能力を最大限伸長し、他者と協働し、自らの感性や創造性を発揮しつつ、新しい価値を創造する、その契機を提供することが教育の役割です。そしてそのような市民が育つということは、本市が、さまざまな課題を乗り越え、まちの未来を切り拓いていくために欠かせない基盤を築くことにつながる可以说是のではないのでしょうか。新年度におきましても、市長部局と緊密に連携しながら、各般の教育施策に全力で取り組むことを通して、現在そして将来における、より良い石狩市づくりに貢献してまいりたいと存じます。

市民並びに市議会議員の皆様の一層のご支援とご協力を心からお願い申し上げ、令和 2 年度の教育行政執行方針といたします。

<報告事項 > 石狩市教育委員会基礎データについて

石狩市教育委員会

<基礎データ>

令和3年6月

【目 次】

- 1 令和3年度 市内小中学校児童生徒数・学級数 P 1
- 2 令和2年度 いじめ・不登校の状況 P 2 ~ P 3
- 3 令和2年度 教育支援委員会の協議状況 P 4
- 4 令和2年度 学校給食費収納状況 P 5
- 5 令和2年度 社会教育施設等の利用状況 P 6 ~ P 8

1 令和3年度 市内小中学校児童生徒数・学級数

令和3年5月1日現在

学 校 名	児 童 生 徒 数						上:特別支援 下:普通学級	総 合 計	学級数 上:特別支援 下:普通学級
	1年	2年	3年	4年	5年	6年			
石狩八幡小学校	(2) 18	(2) 15	(1) 10	(1) 15	(2) 21	() 16	8 95	103	2 6
花川小学校	() 40	(1) 41	() 41	(2) 45	() 42	() 50	3 259	262	2 12
生振小学校	() 11	() 13	() 15	() 16	() 16	() 16	0 87	87	0 6
南線小学校	(3) 146	(2) 146	(5) 157	(6) 126	(3) 158	(4) 140	23 873	896	6 27
花川南小学校	(1) 83	(4) 95	(4) 94	(1) 88	() 102	(5) 88	15 550	565	4 18
紅南小学校	(3) 47	(1) 48	(1) 58	(5) 63	(5) 55	(3) 62	18 333	351	4 12
緑苑台小学校	() 50	(2) 42	() 57	(1) 60	() 52	() 62	3 323	326	2 12
双葉小学校	(2) 38	(2) 36	() 44	(4) 45	(2) 37	(2) 41	12 241	253	3 10
浜益小学校	() 6	() 4	() 4	() 5	() 5	() 4	0 28	28	0 4
厚田学園 (前期課程)	() 4	() 3	() 3	(1) 5	() 4	() 4	1 23	24	1 3
小学校 計	(11) 443	(14) 443	(11) 483	(21) 468	(12) 492	(14) 483	83 2,812	2,895	24 110
令和2年度計	(11) 433	(10) 472	(21) 455	(10) 486	(13) 483	(15) 561	80 2,890	2,970	24 110
増 減	(0) 10	(4) 29	(10) 28	(11) 18	(1) 9	(1) 78	3 78	75	0 0

学 校 名	1年	2年	3年	上:特別支援 下:普通学級	総 合 計	学級数
	()	()	()			
石狩中学校	(1) 13	() 25	(3) 24	4 62	66	2 3
花川中学校	(1) 159	(3) 162	(6) 150	10 471	481	2 14
花川南中学校	(1) 115	() 99	(2) 96	3 310	313	2 10
花川北中学校	(2) 90	(9) 71	(8) 89	19 250	269	4 9
樽川中学校	(8) 169	(3) 150	(4) 168	15 487	502	4 14
浜益中学校	(1) 1	() 6	() 5	1 12	13	1 2
厚田学園 (後期課程)	() 4	() 2	() 3	0 9	9	0 3
中学校 計	(14) 551	(15) 515	(23) 535	52 1,601	1,653	15 55
令和2年度計	(13) 514	(23) 533	(16) 523	52 1,570	1,622	13 54
増 減	(1) 37	(8) 18	(7) 12	0 31	31	2 1

・()内の数字は特別支援学級の児童生徒数(外数)

・ 内の数字は2学級以上ある場合の普通学級数

・網掛け表示は複式学級の編制

・小学校1年生及び2年生は35人学級

・太枠表示は北海道の少人数学級実践研究事業の対象校及び学年 花川小学校3年、南線小学校3年、花川中学校1年、花川南中学校1年

・花川北中学校2年生は基礎定数を活用した学級編制の弾力化により学級数増

・厚田学園(後期課程)1.2年生は基礎定数を活用した学級編制の弾力化により単式学級

2 令和2年度 いじめ・不登校の状況

(1) いじめ

認知件数

(単位：件、比率%)

		令和2年度	令和元年度	増減	増減率	備考
小学校	男子	405	496	91	18.3	
	女子	368	429	61	14.2	
	計	773	925	152	16.4	減少
中学校	男子	48	74	26	35.1	
	女子	40	74	34	45.9	
	計	88	148	60	40.5	減少
合計		861	1,073	212	19.8	減少

令和2年度学年別件数

(単位：件)

小学校							中学校				合計
1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	1年	2年	3年	計	
140	185	167	162	62	57	773	40	25	23	88	861

認知した件の現在の状況

(単位：件、%)

	解消	取組中	その他	計	備考
小学校	773 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	773	
中学校	88 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	88	
合計	861 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	861	

担当課(教育支援課)の見解

・令和2年度は、「いじめを見逃さない」新たな認知基準として3年度目となる。(初年の平成30年度は、平成29年度に比べ、認知件数が大幅に増加したところである。)

・認知件数全体では前年度比より減少しており、減少率をみると小学校では前年比 152件(16.4%)、中学校では前年比 60件(40.5%)と減少している。“けんか”や“ふざけ合い”、加害者に悪意のない軽い“からかい”等で「嫌な思いをした」ことについて軽視せずに“いじめ”として積極的に認知し、早期対応に努めていく必要がある。

・認知したいじめの解消率は、861件中、861件(100%)となっている。今後も、認知の精度を上げ、早期に必要な指導や支援を行う「早期発見・早期対応」に努めるとともに、いじめを生まない教育や環境づくりを行う「未然防止」の取り組みを併せて進めて行く必要がある。

2 令和2年度 いじめ・不登校の状況

(2) 不登校

○不登校児童生徒数 (単位：名、比率%)

	令和2年度	令和元年度	増減	増減率	備考
小学校	49	18	31	172.2	増加
中学校	119	117	2	1.7	ほぼ横ばい
合計	168	135	33	24.4	増加

(新規・継続別) (単位：名、比率%)

	令和2年度		令和元年度		増減		増減率	備考
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	(構成比)	
小学校	新規	33	67.3	10	55.6	23	11.7	21.0
	継続	16	32.7	8	44.4	8	△ 11.7	△ 26.4
	計	49	100.0	18	100.0	31		
中学校	新規	57	47.9	58	49.6	-1	△ 1.7	△ 3.4
	継続	62	52.1	59	50.4	3	1.7	3.4
	計	119	100.0	117	100.0	2		
合計	168		135		33			

(ふらっとくらぶ 入級児童・生徒数) (単位：名、比率%)

	令和2年度			令和元年度			増減		増減率	備考
	総数	ふらっと	通級率	総数	ふらっと	通級率	人数	通級率	人数	
小学校	49	1	2.0	18	0	0.0	1	2.0	-	1名増加
中学校	119	21	17.6	117	21	17.9	0	△ 0.3	0.0	横ばい
合計	168	22	13.1	135	21	15.6	1	△ 2.5	4.8	ほぼ横ばい

○令和2年度 学年別人数 (単位：名)

小学校							中学校				合計
1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	1年	2年	3年	計	
3	6	7	13	8	12	49	25	36	58	119	168

○令和2年度の不登校の主たる要因 (単位：名)

主たる要因	小学校			中学校			
	新規	継続	計	新規	継続	計	
学校に係る状況	いじめ	0	0	0	0	0	0
	いじめを除く友人関係をめぐる問題	4	0	4	19	11	30
	教職員との関係をめぐる問題	1	1	2	1	0	1
	学業の不振	0	0	0	3	1	4
	進路に係る不安	0	0	0	0	1	1
	クラブ活動、部活動等への不適応	0	0	0	0	0	0
	学校のきまり等をめぐる問題	0	0	0	0	2	2
	入学、転編入学、進級時の不適応	2	0	2	1	2	3
家庭に係る状況	家庭の生活環境の急激な変化	0	0	0	1	1	2
	親子の関わり方	7	3	10	5	9	14
	家庭内の不和	0	1	1	2	2	4
本人に係る状況	生活リズムの乱れ、あそび、非行	1	3	4	5	10	15
	無気力、不安	18	8	26	20	22	42
	上記に該当なし	0	0	0	0	1	1
合計	33	16	49	57	62	119	

●担当課(教育支援課)の見解

・不登校の児童生徒数全体では、前年度比33件(24.4%)増加しており、小学校では31件(172.2%)増加し、中学校では、前年度比2件(1.7%)と微増しており、小中学校ともに増加している。小学校においては、ここ5年間で一番多い不登校児童数となっている。

・新規・継続別を見ると、継続者の構成比が、小学校では、(令和2年度:32.7%、令和元年度:44.4%)、中学校では、(令和2年度:52.1%、令和元年度:50.4%)、となっており、特に、中学校における継続者の割合が増加していることから、不登校の長期化傾向が懸念される。これらを踏まえ、引き続き、学校、SSWなど関係機関による、早期の支援を進めていく必要がある。

・ふらっとくらぶの通級者数は、前年度から1名(小学生)の増加となっている。引き続き支援の充実、学びの機会の提供に努めていく。

3 令和2年度 教育支援委員会の協議状況

教育支援委員会で協議した児童生徒数

	令和2年度	令和元年度	増減
新就学児童（令和3年度に就学する児童）	58 名	57 名	1
（通常学級	43 名）	36	
（特別支援学級	12 名）	16	
（特別支援学校	3 名）	5	
在籍する児童生徒（令和2年度に在籍する児童・生徒）	32 名	48 名	16
（通常学級 特別支援学級 小 8 名）		13	
（ " " （転入1名含） 中 3 名）		5	
（ " 特別支援学校 小 0 名）		2	
（ " " 中 1 名）		1	
（特別支援学級 通常学級 小 1 名）		1	
（ " " 中 1 名）		3	
（ " 特別支援学級 （転入） 小 1 名）		0	
（ " " （転入） 中 1 名）		0	
（ " 種別変更 （自情 知的） 中 1 名）		1	
（ " 特別支援学校 中 0 名）		1	
（特別支援学校 通常学級 中 0 名）		2	
（ " 特別支援学級 中 0 名）		1	
（小6 通常学級 中1 特別支援学級 0 名）		1	
（小6 特別支援学級 中1 通常学級 1 名）		3	
（ " 中1 特別支援学級 14 名）		12	
（ " 中1 特別支援学校 0 名）		2	

担当課（教育支援課）の見解

・教育支援委員会では、支援の必要な児童生徒の就学先や支援の内容等について、専門的な立場から協議し、それぞれに応じた「学びの場」を総合的に判断している。この結果を基に、児童生徒本人や保護者の意見を最大限尊重し、教育的ニーズと必要な支援についての合意形成を行うことを原則として、市教委が就学先を決定している。

・協議内容別では、（令和2年度の）「新就学児童」の就学先について、58名の協議を行った。前年度比で1名増加、新就学児童全体の13.1%（前年度：13.2%）となっており、新規就学児童の総数は減少傾向にある中、相談対象児童数は横ばい状態にある。引き続き、学校や子ども発達支援センター、保健師と連携し対象児童の把握に努めていく。

・「在籍する児童生徒」については、32名の協議を行い、児童生徒の発達の程度や適応の状況、学校的环境等を勘案しながら、柔軟に転学等ができる仕組みづくりに努めている。

4 令和2年度 学校給食費収納状況

(単位：円、%)

区 分	調 定 額	収納済額	不納欠損額	収納未済額	令和2年度 収納率(A)	令和元年度 収納率(B)
現 年 度 分	239,782,814	234,378,795	0	5,404,019	97.7	97.1
滞 納 繰 越 分	30,042,454	5,439,438	3,696,136	20,906,880	18.1	14.5
計	269,825,268	239,818,233	3,696,136	26,310,899	88.9	88.3

担当課(学校給食センター)の見解

・不納欠損について

時効の援用がなされていない債権であっても回収の見込みのない場合には債権を放棄できるとした石狩市債権の管理に関する条例第14条第4項を適用し、不納欠損処分を行った。

(過去の不納欠損額 令和元年度2,451,638円、H30年度3,336,219円、H29年度11,016,663円)

・滞納対策について

学校給食費の滞納者に対しては、督促状や催告書の送付、職員による電話や訪問等により納付を促しているが、悪質な滞納者に対する最終手段として、年度末に最終催告を行い民事訴訟法に基づく支払督促の申立を行うこととしている。支払督促申立の対象者は、平成30年度～令和2年度分に滞納があり、平成31年4月以降に一度の納付もなく、かつ催告や督促に対しても一切の反応、連絡もなく、極めて悪質であると判断した者である。(要保護・準要保護世帯は除く)

5 令和2年度 社会教育施設等の利用状況

学び交流センター

(単位：人、件、%)

施設名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
		人数	891	0	2,057	3,061	2,641	2,535	2,901	2,747	1,849	2,264	2,366	3,061	26,373	18,214
件数	71	0	152	225	185	200	236	207	143	169	187	216	1,991	2,002	0.5	

カルチャーセンター

(単位：人、件、%)

施設名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
		人数	362	0	128	469	355	482	613	664	409	271	340	725	4,818	7,451
件数	9	0	10	36	32	35	39	38	30	24	30	50	333	425	21.6	

公民館

(単位：人、件、%)

施設名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
		人数	479	73	1,066	1,177	1,092	1,152	1,258	1,047	808	1,555	985	1,294	11,986	18,697
件数	52	18	91	91	92	94	107	92	75	111	99	122	1,044	1,259	17.1	
樽川分館	人数	150	0	23	240	87	302	365	329	186	268	317	255	2,522	5,087	50.4
	件数	15	0	6	38	12	50	26	34	25	35	30	32	303	433	30.0
美登位分館	人数	0	0	44	0	44	63	20	33	20	25	64	66	379	729	48.0
	件数	0	0	3	0	3	3	1	2	5	1	9	4	31	47	34.0
合計	人数	629	73	1,133	1,417	1,223	1,517	1,643	1,409	1,014	1,848	1,366	1,615	14,887	24,513	39.3
	件数	67	18	100	129	107	147	134	128	105	147	138	158	1,378	1,739	20.8

担当課(社会教育課・公民館)の見解

- ・学び交流センターは、4/15～5/31の間、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から休館していたが、新規の利用があったため利用人数は増加した。
- ・カルチャーセンターは、新型コロナウイルスの感染拡大により、団体の活動自粛が増え、利用が減っている。また、4/15～6/21の間、休館となっていたことも影響している。
- ・公民館は、新型コロナウイルスの感染拡大により、団体の活動自粛が増え、利用が減っている。また、4/15～5/31の間、休館となっていたことも影響している。

5 令和2年度 社会教育施設等の利用状況

研修センター等

(単位：人、件、%)

施設名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
		高岡ふれあい 研修センター	人数	54	0	231	58	117	80	64	211	155	41	76	119	1,206
	件数	7	0	20	6	20	8	4	18	19	5	8	12	127	106	19.8
北生振ふれあい 研修センター	人数	0	0	20	5	18	28	7	16	33	49	21	23	220	1,311	83.2
	件数	0	0	2	1	2	4	1	4	3	2	3	4	26	110	76.4
五の沢ふれあい 研修センター	人数	6	5	35	4	3	59	35	14	16	6	0	10	193	352	45.2
	件数	1	1	5	1	1	6	5	2	3	1	0	2	28	54	48.1
生振ふれあい 研修センター	人数	57	32	57	33	34	72	25	25	44	18	48	64	509	2,000	74.6
	件数	7	4	7	4	4	6	4	3	5	2	6	12	64	176	63.6
合計	人数	117	37	343	100	172	239	131	266	248	114	145	216	2,128	5,415	60.7
	件数	15	5	34	12	27	24	14	27	30	10	17	30	245	446	45.1
美登位 創作の家	人数	143	121	187	330	250	316	154	154	130	125	137	252	2,299	3,670	37.4

担当課(社会教育課)の見解

・ふれあい研修センター及び美登位創作の家は、新型コロナウイルスの感染拡大により、町内会や団体の活動自粛が増え、利用が減っている。また、4/15～5/31の間、施設の一部を利用制限していたことも影響している。

資料館等

(単位：人、%)

施設名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
		いしかり 砂丘の風資料館	人数	22	9	64	127	344	180	49	118	25	7	30	63	1,038
はまます 郷土資料館	人数	-	21	63	136	187	97	101	-	-	-	-	-	605	919	34.2

担当課(文化財課)の見解

・砂丘の風資料館の入館者数は、微増であったが、これは新型コロナウイルス感染拡大により、2/15～3/31まで休館したことを勘案すると、前年度からかなり増加したものと考えられる。
・はまます郷土資料館の入館者数は、大幅に増加した。これは前年度屋根修復工事の影響で会館期間が4ヶ月に短縮されていたことに対し、通常の6ヶ月に戻ったことによるものと考えられる。

5 令和2年度 社会教育施設等の利用状況

市民図書館

(単位：日、人、点、%)

施設名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計	前年度比
本館	日数	12	4	24	25	26	24	26	18	24	23	21	26	253	261	3.1
	貸出点数	22,210	9,657	33,458	35,028	37,104	35,186	36,326	27,915	36,490	35,046	33,267	36,845	378,532	406,950	7.0
花川南分館	日数	12	4	24	25	25	24	26	18	24	23	21	26	252	264	4.5
	貸出点数	2,665	675	4,599	4,564	4,502	4,719	4,711	3,652	5,021	4,866	4,786	4,958	49,718	50,763	2.1
八幡分館	日数	12	4	24	25	25	24	26	18	24	23	21	26	252	264	4.5
	貸出点数	469	183	783	778	833	946	1,059	756	838	821	916	900	9,282	9,603	3.3
浜益分館	日数	12	4	24	25	25	24	26	18	24	23	21	26	252	264	4.5
	貸出点数	113	68	172	162	183	160	169	122	206	119	133	160	1,767	2,408	26.6
あいかぜ としょかん	日数	12	4	24	25	25	24	26	18	24	23	21	26	252	227	11.0
	貸出点数	266	74	352	408	403	383	360	315	399	247	298	359	3,864	4,037	4.3
全館	貸出数	25,723	10,657	39,364	40,940	43,025	41,394	42,625	32,760	42,954	41,099	39,400	43,222	443,163	473,761	6.5
【参考】 本館の入館者数		6,651	2,904	10,114	10,742	12,595	10,281	7,968	12,489	12,526	12,989	14,183	14,284	127,726	213,863	40.3

本館の貸出点数は、宅配貸出及びばばらーとの件数を含む

市民図書館 その他の指標

区分	単位	R2	R1	増減	前年比(%)
蔵書点数(全館)	点	331,080	327,678	3,402	1.0
うち本館蔵書点数	点	299,229	296,898	2,331	0.8
利用登録者数	人	15,769	17,401	1,632	9.4
うち市内に居住する利用登録者の数	人	8,081	8,846	765	8.6
レファレンスサービス件数	件	9,289	8,609	680	7.9
うち所蔵調査の件数	件	8,960	8,436	524	6.2
うち事項調査の件数	件	329	173	156	90.2

担当課(市民図書館)の見解

・全館貸出数、本館の入館者数減は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、臨時休館したことによる影響が大きい

・臨時休館期間：令和2年4月15日(水)～5月27日(水)

・臨時休館該当館：本館、花川南分館、八幡分館、浜益分館、厚田学園学校図書館(開放学校図書館：通称あいかぜとしょかん)

・利用登録者数減は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、集客イベント(図書館まつり、科学の祭典、ほか)の中止、オンライン開催等によって、来館機会の減少による影響が大きい

・レファレンスサービス件数増加は、ここ数年レファレンスの周知が市民に浸透してきたこと、石狩市役所他課からのレファレンス活用が大きい

所蔵調査：利用者の求める資料等のタイトルが明確であり、所蔵の有無を確認する調査

事項調査：利用者の求める資料等のタイトルが不明なものの調査全般であり、時間をかけて調べる必要のある事項